

ホテルプリンスでの火災 - 西日本防災システム

2012年5月13日 広島県福山市の ホテルプリンスで火災が発生し男女7人が死亡した事件は
まだ皆様の記憶に新しいと思いますが、この火災を振り返ってみましょう。

火災は朝早く発生し、ホテルからの通報ではなく現場付近を走行中のタクシー運転手が煙を発見し、通報したようです。鎮火までには凡そ3時間を要し、出火当時20人ほどが宿泊していたようです。

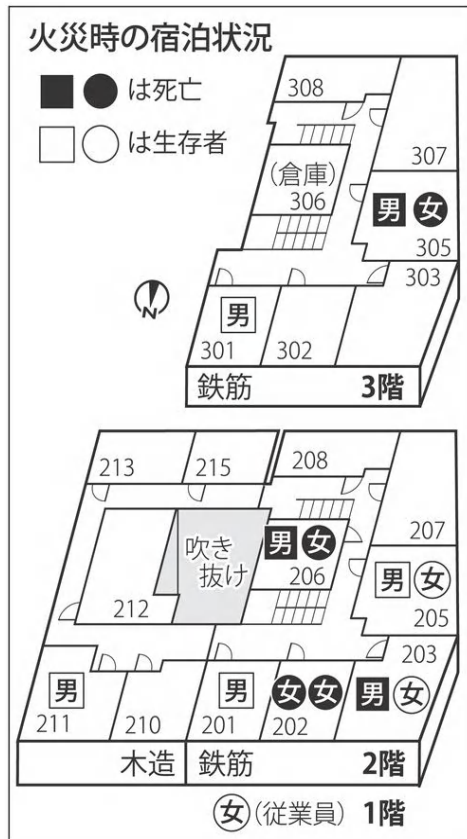
亡くなった方が宿泊していた部屋の窓はベニヤ板が張られており煙の充満は避けられない状態だったようです。助かった宿泊客の多くはこの窓をふさいでいた板を自力で破壊し、外に飛び降りた様子です。

ホテルは建築基準法上多数の項目に不適合があり、消防も査察に入り、「消防用設備の点検未実施」「避難訓練未実施」や「設備の不備」等を指摘したが改善されなかったようです。

このように事故が発生した後、消防法上も建築基準法上も不適合であった と報道されますが、これってどうなんですか。不適合なら即時営業停止！ とはならないんですねー

もし営業停止だったら お亡くなりになった方はいらっしゃらなかったかも と考えてしまいます。

亡くなられた方のご冥福をお祈りいたしております。



映像、図面はネットから転載しています



西日本防災システム

NISHINIHOH BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ ➡